

見事な観音様やゴジラ

青年の家で雪像作り

二月七日の「ふるさとの日」にちなんで、県立大野青年の家では三日、恒例の雪の芸術展が開かれました。

日ごろ館を利用してのグループら六組約百二十人が参加し、思い思いに雪像作りに挑みました。グループごとにアイデアを練って取り組んだ結果、「宝慶寺の観音」「奥越のゴジラ」「輝け郷土の星・大徹」などの傑作が次々とできあがりました。道行く人も、素晴らしい作品に立ち止まって眺めていました。



郷土歴史館から出火!?

本番さながらに防火訓練

文化財防火デーの一月二十六日、市教育委員会と消防署は、郷土歴史館で防火訓練を行いました。

訓練には二十人が参加。午前十時、歴史館の台所から出火という想定です。

消防署からはポンプ車一台が出動し、有終西小横の消火栓からホースを約百五十メートル延ばして放水しました。駆けつけた教委職員らは館内の民具や資料をダンボール箱に詰め、本番さながらに運び出しました。

泣き虫鬼はいないか?

各保育園で節分行事

二月三日は節分の日。市内の幼稚園や保育園でも、趣向を凝らした行事がありました。

義景保育園では二月四日、中田園長が扮するナマハゲ姿の鬼が現れ、五十八人の園児たちはビックリ。「泣き虫鬼や、いじわる鬼はいないか」と部屋を回ると、なかには泣き出す子もいましたが、みんな「いい子になります」と誓っていました。その後、全員で豆まきをして楽しみました。



公共交通機関に関する調査結果まとまる

利用率は低下の傾向に

福井市・大野市・美山町・和泉村で組織する「越美北線に乗る運動を進める会」が、昨年秋に行った公共交通機関に関するアンケート調査の結果がまとまりました。2年前の調査結果と比べると、さらにマイカー依存度が高まり、公共交通機関の利用率が下がっていることがわかりました。あらましを紹介しましょう。



通勤の過半数が自家用車

この調査は、越美北線などの公共交通機関に対する沿線住民の意向を把握し、利用促進と今後の交通体系整備に役立てるのが目的です。対象は沿線の1,522世帯（大野市は1,046世帯）で、1,324世帯（回収率87%）から回答を得ました。

まとめによると、日ごろ利用する交通機関では、通勤・買い物・通院・レジャーの場合、マイカーが圧倒的に多くなっています。レジャーは59.6%、通勤は54.8%が自家用車です。通学は、徒歩・自転車

がトップで61.5%です。通勤の内訳は、表に示したとおりです。自動車7.5%（前回8.5%）

バス5.1%（同6.3%）で、公共交通機関の利用度が低いのがわかります。

1カ月間に越美北線を利用した人は65%。1回も利用しなかったのは30.4%です。前は利用69.5%、利用なし29.4%でした。

乗り合いバスは、利用52.7%、利用なし37.6%となっています。

「存続すべき」は75.4%

自動車やバスを利用しない理由は第1位が「運行本数が少ない」で44.9%。そのほか「運賃等が高い」13.3%、「駅まで遠い」12.6%となっています。

廃止問題については、75.4%が「存続すべき」と答えていますが前回より5.9%減りました。

存続の方法では、①住民が大いに利用する25.0%②観光客等を誘致する22.4%③越美南・北線を接続させる21.0%④ダイヤ・本数を変更する17.7%——の順になっています。

公共交通機関への要望をみると「運行本数の増加」「運賃の抑制」が過半数を占めています。特に、越美北線では列車の増発、バスでは運賃値上げの抑制を望む声が多

一層の利用が望まれる越美北線

くあります。乗る運動を進める会では、この調査結果を参考にして、より利用しやすい交通体系となるよう関係機関へ働きかけるとともに利用促進にも力を入れる方針です。

助成制度は継続

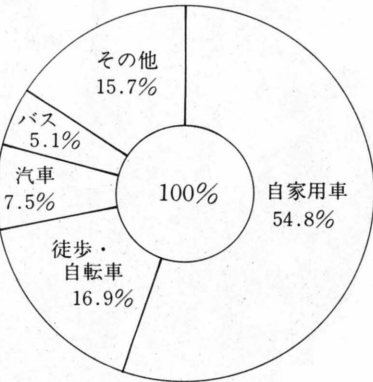
市は越美北線を守るため、57年4月から利用者に対して一部助成をしています。この助成制度は、引き続き63年度まで継続しますので、ご利用ください。

対象となるのは、①15人以上の団体（グループ）による利用②回数券の購入による利用——です。

いずれも越前大野駅で切符を購入した場合で、団体利用は運賃実費の2分の1、回数券利用は購入費の10分の2が助成されます。

申請は、市役所交通対策室（庁舎2階）で受け付けています。申請の際は印鑑と、団体利用は越前大野駅の利用証明、回数券は購入した券（最終券片が残っているもの）の提示——が必要です。

表 通勤に利用する交通手段





青年国内研修に

参加しませんか

市教育委員会では「青年国内研修」の参加者を募っています。

青年間の交流を深めるとともに先進地の見学を行い、今後の活動に役立ててもらうのがねらいです。

〈期日〉 3月14日～16日（2泊3日）

〈派遣先〉 岐阜県高山市

〈対象〉 市内に住む青年13人

〈経費〉 1人約5,000円

参加希望者は、2月27日（水）までに最寄りの公民館または市教委社会教育課（66-1111内線504）へ申し込んでください。

アフリカへ毛布を

難民救済に協力しようと「アフリカへ毛布をおくる会」では、みなさんの善意の寄付を募っています。毛布は新品でなくても構いませんが、清潔なものをお願いします。輸送料（大野～東京～アフリカ）として、毛布1枚につき700円を添えてください。

〈受付期間〉 3月末日まで

〈受付場所〉 市福祉事務所（66-1111内線365）

市内の交通事故状況

件数内訳	60年 1月末	59年 1月末	増減
総件数	26	30	-4
人身事故			
件数	11	6	+5
死者	0	0	±0
傷者	12	7	+5
物損事故	15	24	-9

市役所テレホンサービス

お気軽に65局8000番へ

市では、昨年からテレホンサービスを実施しています。

暮らしに役立つ情報や、市役所からのお知らせなどが録音されています。いつでも気軽に65局8000番へダイヤルしてください。内容は、毎週月曜日にかわります。

勝山で生涯学習講座

県生涯学習センターでは、勝山市で生涯学習開発講座「ふるさとに生きる伝統美」を開きます。

〈対象〉 ふるさとへの美に興味・関心のある人（50人）

〈会場〉 勝山市教育福祉会館

スマイル

「通勤足どり」

足どりは重く

財布は軽く

——サラリーマン

〈申し込み〉 2月23日（土）までに、はがきまたは電話で勝山市生涯学習センター（社会教育課）へ 所在地：〒911 勝山市元町1丁目5-16 電話0779-88-1111（内線367）

	日 時	内 容
1	3月2日 14.00～16.00	福井の美術の流れ
2	9日 14.00～16.00	古越前焼と私たち
3	14日 19.00～21.00	越前焼の美しさ
4	16日 14.00～16.00	仏像彫刻の美
5	23日 14.00～16.00	仏像鑑賞会

よくやった「大野クラブ」

全国大会で見事ベスト8に

1月13～15日、愛知県立体育館（名古屋市）で開かれた「第11回全国バスケットボールクラブ選手権大会」に、北信越代表として出場した「大野クラブ」は見事ベスト8入りを果たしました。

1月27日には、五井将監督や

選手をはじめ支援者ら約50人が出席し、市民会館で慰労会が開かれました。大会の経過報告が行われた後、各来賓がクラブの健闘をたたえとともに「一層の飛躍を目指して頑張ってほしい」と、激励しました。

大野クラブは、大野高校のOB

を中心に50年に結成されました。

全国大会は、58年に続いて2回目の出場。前回は惜しくも1回戦で敗れましたが、今大会では大活躍。全国の強豪を相手に1・2回戦を勝ち抜き、堂々のベスト8進出を果たしました。



愛知県立体育館での記念撮影

市民カレンダー

2月25日～3月9日

25(月)									道路への雪捨ては危険
26(火)									最近、道路への雪捨てが多く見られます。庭先や玄関先の雪を道へ出すのは、交通の障害となり大変危険です。
27(水)	市・県民税申告 結婚相談	9.00～16.00 10.00～15.00	乾側公民館 小山公民館 有終会館						重大事故を招きますので、絶対にやめてください。
28(木)	市・県民税申告 心配ごと相談	9.00～16.00 9.00～12.00	下庄公民館 庄林公民館 市役所						
1(金)	市・県民税申告 耳の更生相談	9.00～16.00 10.00～15.00	下庄公民館 六呂師公民館 保健センター						国の進学ローン
2(土)	市・県民税申告 農業結婚相談	9.00～11.00 13.00～16.00	五箇公民館 有終会館						国民金融公庫では、進学資金の融資を行っています。
3(日)	ひな祭り 耳の日 ガソリンスタンド当番 酒井中荒井給油所								〈融資額〉進学者1人につき50万円以内 〈利率〉年7.6%
4(月)	市・県民税申告 税務相談	9.00～16.00 10.00～16.00	上庄公民館 商工会議所						詳しい内容は公庫福井支店(0776-25-0321)のほか、最寄りの金融機関へお尋ねください。
5(火)	市・県民税申告	9.00～16.00	上庄公民館						
6(水)	啓 蟄 市・県民税申告 結婚相談	9.00～16.00 10.00～15.00	中西出集落センター 蔵生集落センター 有終会館	行政相談	13.00～16.00			有終会館	
7(木)	消 防 記 念 日 市・県民税申告 婦人悩みごと相談	9.00～16.00 13.00～15.00	富田公民館 市農協富田支所 有終会館	心配ごと相談 経営相談	9.00～12.00 13.00～16.00			市役所 商工会議所	
8(金)	国際婦人 デー 市・県民税申告 健康体操教室	9.00～16.00 13.00～15.00	阪谷公民館 市農協阪谷支所 保健センター						
9(土)									

発行 福井県大野市

編集 企画広報課(電話 0761-1111)

印刷 (株)松浦印刷

大野地区消防本部はこのほど昨年1年間の火災・救急概況をまとめました。大野市内の統計をお知らせします。

火災は18件あり、前年より1件増。過去10年間の平均と比べても3件余り増加しました。内訳は建物物がほとんどで15件。そのほか、車両2件、林野1件があります。

損害額は8,751万円で、前年より5,715万円増えています。特に8月に市街地で発生した2件の建物火災で、全体の79%を占めています。10年平均と比べ

59年の火災は18件

8,800万円が灰に

でも3,200万円余り増です。

建物の焼損面積は1,793平方メートルですが、林野は激減して2㌦でした。人的被害では死者1人、傷者3人がありました。死者が出たのは前年に続いてです。

原因は煙突の過熱、こんろの不始末などいろいろです。

増え続ける救急出動

救急活動は、件数・搬送人員とも過去最高となりました。

出動は523件で、実際に運んだのは463件(493人)です。1日平均で1.4回出動し、市民87人に1人の割合で利用したことになります。

内訳では、過去10年連続して急病が第1位で163件(35.2%)です。次いで、転院搬送98件(21.2%)交通事故96件(20.7%)一般負傷73件(15.8%)—となっています。